

湘南地区連絡協議会 第2 回役員会

開催日時 2019年4月21日 18時～
開催場所 日本通運株式会社藤沢支店 会議室
出席者 名張・萩原和・澤野・望月・田巻・三葛・鈴木善・鈴木政・西井。
萩原弘（特参）。 高橋徹（横浜地区連議長）。

◆名張議長：春闘・統一地方選挙での取り組みについて触れた挨拶がされた。

経過報告

『おだ かつひさ』 当選 おだ かつひさ氏は県連のサポート。全体4位と躍進。

『さいとう 健夫』 落選 残念ながら落選。立憲の風が吹いていたようだ。



協議事項

1. 政策 制度要求について

神奈川交運労協への提言について、道路調査をもとに作成された資料を基に協議し、道路改善要求をまとめた。

- ・藤沢駅周辺 歩行者の安全確保について
要望 自転車の飛び出しが一番怖いので自転車出入口に看板が欲しい。
道路に凹凸の設置。道路に 自転車注意の標記を。
- ・南仲通り 信号幅の時間帯調整について
要望 時差式信号の設置を。
- ・大鋸3丁目、遊行寺交差点、自転車が猛スピードで下ってくる。
要望 警察の取り締まり強化を。
- ・宮前 工業団地内、トラック進入（大型回路なし）。
要望 きちんとした道路標識を。
- ・藤沢片瀬 公園が有り、休日抜け道になっている。時間帯で進入禁止。再調査の結果、クリエイト駐車場から進入できる。
要望 飛び出し注意の看板設置を。
- ・辻堂元町、点滅信号
要望 交通量が多いので信号機の設置を。徐行の標識を。
- ・国道1号線ニトリ付近
要望 右折禁止に。



- ・箱根湯本付近渋滞

要望 土日は誘導員が歩行者を渡らす。景観より安全を。押しボタン信号機が望ましい。

- ・小田原市成田県道 716 号 歩道が十分に確保されていない。

要望 信号機、道を犠牲にして歩道幅を拡張。

- ・小田原市中里 高田入口交差点

要望 停止線を 5~6 メートルさげる。

運輸労連統一提言

- ・自転車安全利用条例の制定と TS マークの普及 ○

神奈川県にて条例が施行されている、損害賠償保険の加入義務の項目は入ったが TS マークは入らなかった。自転車自体の整備について入れていく。

- ・荷捌きスペースの設置 ×

警察庁は、トラック協会からの要請があつて初めて動く。労働組合が直接持って行っても取り上げられない。困っているところは、企業からトラ協に提言していただきたい。

- ・準中型自動車免許取得方法の周知 ○

免許の取得方法を高校や市 HP などを選択肢を広げる。

2. レクリエーションについての決算

前回の東名厚木健康センターでの残金 10440 円を確認し、5 月のレクへの残金を確認。

3. レクリエーションの人数、食材、会計等確認した。

4. 高橋県連副執行委員長（横浜地区連議長）より、横浜地区連の取り組みについて説明されました。

12:00 終了



高橋県連副執行委員長